

さいたま市教組新聞

編集・発行/
さいたま市
教職員組合
〒330-0843
さいたま市大宮区
吉敷町4-93-5
大宮教育会館2F
TEL 641-6763
FAX 648-3567
2018. 11. 8(木)
No. 242

人事交渉

本人意向を丁寧に聞き、意向無視の異動はしない



10月17日、さいたま市教委教職員人事課と人事についての交渉を行いました。交渉では人事をめぐる現場の要求を具体的に伝え問題を指摘しました。当局の回答は不満の残るものも多くありましたが、その中で確認された最も重要なことは「本人の意向を無視した異動はしない」ということでした。以下、要求と回答です。

公募制について

要求 求める人材が漠然としていて、意味がないのではないか。

回答 詳しく表現できない場合もある。しかし、校長が「特色ある学校づくり」推進のため学校運営上必要な人を求めている。

異動について

要求 昨年本人の希望と違う異動があったが、内示の前に本人に進捗状況を伝えたい方がよいのではないか。

回答 校長を通して丁寧

再任用者の採用と異動について

要求 再任用でフルタイムの勤務を希望していたが、短時間と言われた。なぜ希望と違ったのか。

回答 再任用者の調査において、フルタイムや短時間、週3日か週2日かなど

特別支援学級について

要求 特別支援学級の担任に、臨探者が多いのではないか。指導には継続性が重要であるから、配置に気をつけてほしい。

回答 今年度は特別支援の採用枠を増やしたところである。しかし現状では臨探者にたよらなければならぬ。

その他

産休代替や病休代替に2週間以内に人を配置すること、そのために教育委員会であらかじめ人を採用しておくプール制や産休に入る前にその人の所に代替を配置する「みなし加配」という制度を作るよう要望しましたが、前進的な回答は得られませんでした。今後の課題と言えます。

要求 再任用者の場合、週2日と週3日では保険の種類が変わってしまうので説明してほしい。

回答 保険の説明は資料にもあり、説明している。(※週20時間以下は国保になる。週2日勤務が該当)

いづれにせよ、教育委員会は校長を通して意向を把握するとしていますが、人事調査の特記事項の欄に子育てや介護の状況とそのための通勤の都合などを具体的に記入し、意向がきちんと伝わるように要望していきます。



市の人事委員会は10月3日に「職員の給与などに関する報告及び勧告」を行いました。まず、給与の月額改定について、昨年は改善の勧告がなされたにもかかわらず、今年も勧告されませんでした。

県の改定状況を考慮するとはいくもの独自に改善するという姿勢を発揮していません。これは現場の要求や生活実態を反映したものと見え、極めて不備な勧告と言えます。

また、一時金(ボーナス)は0.05月増えています。昨年度の0.1月改善よりも低いものとなっています。その上、改善を勤勉手当に反映しており、期末手当で均等配分するといふものではありません。さいたま市では不当にも勤勉手当を人事評価の成績と連動させていますが、これを考えると、二重の意味で差別的な賃金改善勧告であるといえます。

さらにこの一時金については、再任用者の改善勧告はなく、実施時期を来年4月からとするなど、いづれも不満が残るものとなっています。

さらに、扶養手当のうち、子にかかる手当

は引き上げて(6500円→10000円)いるものの、配偶者手当を半額以下の引き下げ(13500円→6500円)を勧告して

では給与が現職の6割程度である等、その勤務条件は経験や能力に見合ったものになっていない実態があります。勧告はこの高齢期の雇用問題改善には触れていません。また定年制の延長については「国や他団体の動向を注視」するとして、人事委員会としての主体的な考えを放棄しました。年金支給開始年齢がいずれ65歳からという実態を考えると「定年延長」も当然要求として起きてくるのは必ずです。待遇面の引き下げをしないでの定年延長の勧告はあつてしかるべきものでした。

以上の点を考えると、市の人事委員会勧告は現場の要求を反映したものであるとは言えません。市教組としては勧告の問題点を明らかにしながら市当局との交渉を強め、少しでも勧告を上回る給与改善などがなされるよう活動を強化していく予定です。

人事委員会勧告 現場の要求からはほど遠い

給与の改善なし、一時金改善されるも 平等に支給せず



何のための「統一献立」

10万人でいただきます！給食

イベントに児童・生徒や給食を利用するの？



されようとしてい
るのです。後で述
べるように、営
利目的にしか思
えないイベント
に給食を使うの
は、公教育のあり
方として大いに疑
問があります。

さいたま市は全校に栄
養士・栄養教諭が配置さ
れ、各校独自の献立を立
て、食教育が進められる
ようになっていきます。献
立作成や物資の選定は栄
養士・栄養教諭の職務内
容の大事な職務であり、
食教育の要です。

ところが、11月13日に
は「学校給食統一献立」
と称する全市一斉の統一
メニューが実施されます。
そしてこれは、先の栄養
士・栄養教諭の大事な職
務を無視して、行政の
「ものを言わせない・半
強制的な」やり方で実施

手作りの
安全なカレーが
できるのに

シェフクラブの人が配
合して作った特製のカレー
ソース(レトルト入り)

各校の栄養士・栄
養教諭が児童・生徒に合っ
た献立を考えているに、
10万人が同じものを一斉
に食べて何の効果がある
のでしょうか。ただのイ
ベントにすぎないものに
児童・生徒や給食が利用
されているだけなのでは
ないでしょうか。市教委
の説明をもとにその問題
点を考えます。



には、調味料(アミノ酸
等)やグルタミン酸ナト
リウム入りのビーフェキ
スなどの化学調味料が使
われています。
これらの化学調味料に
は脳神経
や脳の形
成や成長
ホルモン
への悪影
響も指摘
されてい
るので、今までの給食で
は使用されていません。
小麦粉とバターとカレー
粉を炒めて作る手作りの
カレールーで安全なカ
レーができていました。
手作りできるのに、なぜ
安全性に欠ける化学調味
料入りのレトルトカレー
ソースを使用しなくては
いけないのでしょうか。
また、カレーの味の辛さ
も学年によって変えて、
児童に合った味付けにし
ていたのに、味は変えら
れないと市教委は言いま
す。

「さいたま市
統一カレー」
で売り出し?

献立の材料調達につい
ても問題があります。こ
のカレーにはサツマイモ
が使用されますが、購入
は八百屋ではなく、給食
業者(2社)から全校が
割りふられて購入するよ
うに市教委から言われて
います(9月)。地元の
八百屋や農家を大事にし
なくていいのでしょうか。
特定の業者が指定される
ということ、業者との
癒着を生むことにはなる
のではないのでしょうか。
また、シェフクラブで
は、今後この献立を「さ
いたま市統一カレー」と
して販売も考えているよ
うであり、給食が企業に
営利目的に使われる可能
性があります。

相変わらずの
トップダウン

2年前に「統一献立を
考えています」というこ
とを言われ、1年後には
実施日は決まっていたよ
うです。しかし情報が下
りてきたのは今年の4月
で、これらのことは、す
でに決定された状態で下
りてきました。(献立内
容と実施は県民の日付近
と決められていた)
栄養士会は、今年の4
月にシェフクラブが作っ
たカレーソースを試食し
ましたが、甘いか辛いか
を言えるだけで、それ以
外は受付拒否という状況
でした。そんな中で、ほ
んど全員が「辛い」と
言ったので、シェフクラ
ブと栄養士の代表で味
を修正しようです。
「市教委と栄養士会、シェ
フクラブSAITAMAが
連携して」と説明には書
かれていましたが、栄養
士会がたずさわったのは、
取り組みの副題と献立の
ネーミング、そして甘い
か辛いかというだけで、
これで何が連携といえる
のでしょうか。
また、サブメニューと
して「さいたまカリフロ
レサラダ」が出されます
が、さいたま市内産の食
材は今までも取り入れて
きていたので、ここであ
えて実施する必要はあり
ません。わざわざカリフ
ローレという野菜を岩槻
の特産品として出したい
がために給食
を利用してほ
しくはないも
のです。



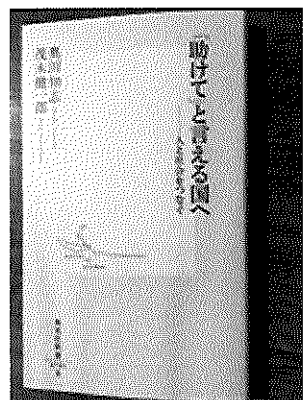
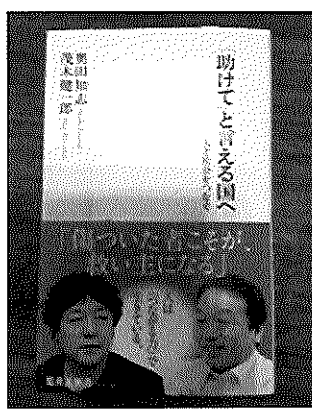
ステキな本に出会いました!

奥田知志・茂木健一郎

『助けて』と言える国へ

人と社会をつなぐ 集英社新書 2013年

子どもたちの自殺や不登校、引きこもり・・・
大人は「どうして助けてって言ってくれない
の?」って言うけれど、大人は誰かに「助け
て」って、言っていないでしょ。だって「助け
て」なんて言ったら、自分のこともできない
人、ちゃんとやれない人、価値のない人って
思われてしまうことが心配だから。何だか、
優しくないよね。
でもね、人は、そこに生きていること、そ
のことが、素晴らしいのだと思うよ。
大人のみなさん、誰かに「助けて」って、
言ってみてください。そしたら、ぼくたち子
どもも、「助けて」って、言えるかもしれま
せん。
この本から、そんな声が聞こえてきました。



(か)